



田丁のあだい

今月の題字 港 悠剛さん（船越小4年）

東北総体相撲競技 本町で19年ぶりの開催 各県の精鋭が熱戦繰り広げる

8月26日と27日の2日間にかけて、第50回東北総合体育大会相撲競技が山田町立相撲場で開かれました。本町で19年ぶり3度目の開催となった今回の大会には、東北各県の代表57人が参加。土俵上で熱い戦いを繰り広げました。会場には早朝から熱心な相撲ファンが駆け付け、本県選手が登場するとひとときわ盛んな声援。豪快な決まり手が出るたびに大きな歓声が上がっていました。大会の結果、本県では成年男子団体決勝リーグ戦で4位、少年男子団体決勝リーグ戦では、見事、優勝を勝ち取りました。



海の運動会で友情を育む

8月30日、山田高校（伊東理俊校長・70人）が浦の浜海水浴場で海の運動会を開催しました。今回で23回目の開催となるこの運動会には、交流を続ける栗石高校（佐々木佳史校長・71人）の生徒19人に加え、今年から平舘高校（千葉賢校長・131人）の33人も参加。この日は、計122人の生徒らが山田の海で友情を育みました。生徒たちは、ビーチフラッグスやフットサル、カヌー競漕などの全5競技で力いっぱい競い合い、会場は熱気に包まれていました。実行委員の佐々木亜美さん（山田高校3年）は「夏の楽しい思い出を作ることができました」と笑顔を見せました。



山田高校がスポーツ交流会



明治安田生命とボート交流会

9月13日、明治安田生命と山田町による地域活性化の取り組みの一環として山田高校（伊東理俊校長・70人）で「山田高校×明治安田生命ボート部交流会」が開かれました。今年で2回目となる本交流会では、山田高校ボート部10人が明治安田生命ボート部の8人とインターネットを使用したオンラインで交流。参加した生徒らはボート競技の練習方法や体の使い方などのアドバイスを受け、熱心に耳を傾けていました。参加した宮本もあさん（2年）は、「正しい姿勢を心がけて練習することの大切さを学ぶことができました。今後の練習に生かしたいです」と感想を話しました。